

NARITA少年の翼

多くの体験と 思い出を胸に帰国

今年で23回目を迎えた「NARITA少年の翼」に参加した小中学生24人が、7月31日から8月7日までの日程でニュージーランド・フォクストンを訪問しました。フォクストンは旧下総町の姉妹都市で同地区への派遣は新成田市となって2回目となります。団員たちは、地元の家庭へのホームステイをはじめとした文化交流を通じて友好の絆を固く結びました。



踊りのフィナーレでメッセージを伝える



先生の動きをよく見て

子どもフラダンス教室

情緒あるメロディーに合わせて

ハワイアンフラダンスの楽しさを感じてもらおうと、振り付けなどを初歩から学ぶ「子どもフラダンス教室」が7月25日、大栄公民館を会場に行われました。当日は思い思いの衣裳で着飾った21人の子どもたちが参加。始めのうちは先生の動きをぎこちなく追うことで精一杯の子どもたちでしたが、ハワイアンフラダンス特有の柔らかい振り付けにもすぐに慣れ、メロディーに合わせて軽快に踊れるようになりました。

21世紀の千葉県観光一夢を語る会

各地の夢や取り組みを 語り合う

千葉県の観光に対する夢や期待について堂本知事を交え語り合う「21世紀の千葉県観光一夢を語る会」が本市をはじめ、周辺の市町から観光関係者が参加して、8月8日、市役所で開かれました。この会議は「ちばデスティネーションキャンペーン」での成果を踏まえ、産業としての観光をより確かなものとする目的で開かれたもので、参加者は各地域でのこれまでの取り組みの実例やそれぞれが持っている今後の夢などについて語り合いました。



成田の観光についても意見交換される

長年の努力とひたむきな活動をたたえ

よりよいまちづくりの指針でもある市民憲章。その5カ条の理念に基づき、ボランティア活動・環境・福祉・教育などの分野で長年活動された3個人・11団体に7月26日、市民憲章推進協議会会長より感謝状が贈呈されました。受賞者は次のとおりです。

伊藤睦、大木勝男、堀越トシ子、ボランティアとよすみグループ、さつき子供会、久住中学校生徒会、久住第二小学校PTA、玉造四丁目町内会、成田市のぞみの園、つくし子供会、玉造小学校PTA、吾妻青空子供会、三里塚ライナース、ライオンズガーデンシティ成田自治会(順不同・敬称略)



市民憲章運動に貢献された皆さん



人々の心を和ませた展示ブースと成田市華道協会の皆さん

JR 東日本から華道協会に感謝状

人々の目を和ませて

JR成田駅構内で、約30年にわたり生け花を展示してきた成田市華道協会の展示ブースが7月31日、惜しまれながらもその歴史に幕を閉じました。同日、成田駅を訪れる多くの人々の目を和ませ、楽しませてくれたことに対して、JR東日本から成田市華道協会へ感謝状が贈呈されました。

第57回「社会を明るくする運動」成田市大会

明るい社会を築くためには

犯罪や非行のない明るい社会を築こうと全国で行われている「社会を明るくする運動」の成田市大会が8月4日、市役所大会議室で開催されました。同運動は今年で57回目。大会では昨年度の作文コンクールの優秀作品の発表や、落語家で少年院篤志面接委員の桂才賀さんによる講演が行われました。子どもの目線、罪を犯した少年と向き合ってきた大人の目線、それぞれの視点から語られる明るい社会の実現への願いに、約150人の参加者は熱心に聞き入っていました。



少年犯罪について語る桂さん